



▲北府中駅前に横断歩道の設置を目指して

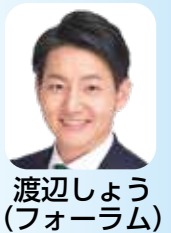
▼どこでも健康診断を受けられる体制を



学校健康診断の結果
再診が必要になった
場合の健診期日は
精密検査等が必要な
場合は期日を
設けていない



議員 学校健康診断の
当日に体調不良等で受
診できず後日健診を受
けた結果、再診が必要
となった場合に健診期
日はあるのか。
教育部長 精密検査等
が必要な場合は期日を
設けていない。
議員 吹田市は学校医
に指定された医療機関
であれば市内のどこで
も無料で健診を受けら
れる体制をつくり、受
診率の向上につなげた
と聞くが、この取組に
ついて市の考えは。
教育部長 耳鼻科医と
眼科医は、学校医に指
定されている医療機関
であれば無料で健診を
受けられる体制が整っ
ている。一方、内科医
はその体制が整ってい
ないため、引き続き、
府中市医師会と協議し、
対応を検討していく。
議員 医療の入口を行政で支
えよう。その2ー精神科
オンライン初診の仕組み
作りー犯罪被害者支援
を進めよう



保育所の入所選考に
AIを活用する
予定はあるか
新たにAI搭載の
システムの導入を
予定している



議員 令和7年度にお
ける本市のDXの具体
的な取組は。
政策経営部長 新規事
業として、マイナンバ
ーカードのICチップ
を活用した申請書作成
支援システムの導入の
ほか、生成AIやデー
タの活用といった既
存の内容をレベルアップ
させた事業を展開し、
市民や事業者の利便性
向上等に向けた取組を
進めていく。
議員 AIを導入した
保育所入所選考の例も
あると聞くが、導入す
る予定はあるか。
子ども家庭部長 現行
のシステムでは保護者
の希望等にに応じて各保
育所への振り分けを自
動化し、効率化を図ら
れている。7年度は国
のシステム標準化に伴
い、新たにAIを搭載
したシステムの導入を
予定しており、その検
証を行っていく。
議員 協働しよう。そうしよ
う。条例」について



北府中駅前の
移動等円滑化に
ついて市の見解は
関係機関と連携し
引き続き協議を
進めていきたい



議員 北府中駅前の移
動等円滑化には、横断
歩道やエレベーターの
設置が有効と考えるが、
市の見解は。
都市整備部長 横断歩
道について、府中警察
署によると、既に歩道
橋がある場所には原則
として設置していない
とのことである。また、
エレベーター設置につ
いては、歩道橋を管理
する都に毎年要望を行
っている。どちらの手
法も関係機関との連携
が必要のため、引き続
き協議をしていきたい。
議員 北府中駅前のエ
レベーター設置が進ん
でこなかった理由は。
都市整備部長 市バリ
アフリー基本計画策定
以前の基本構想で、重
点整備地区に指定され
ていなかったことが理
由と認識している。
議員 建設労働者の技術継承
と後継者育成、処遇改善
を求めている。現行保険証の
新規発行停止に伴う影響
と対応について(2)



食の支援の広がり
今後の方向性や考え
方について聞きたい
福祉的課題を解決で
きるよう地域活動の
支援を継続していく



議員 市内での食の支
援の広がりに対する考
え方や今後の方向性に
ついて聞きたい。
市長 食の支援活動は
福祉的課題の把握にも
つながるため、各実施
団体との連携を深めて
いる。今後も、市民や
様々な団体が支え合い
ながら課題を主体的に
解決できるよう、地域
活動への支援を継続し
ていく。
議員 食の支援の広が
りには、その地域で基
盤となるフードバンク
事業の安定的な活動が
重要と思うが支援等を
行う考えは。
福祉保健部長 同事業
を実施している団体は、
市内の食の支援活動を
支える一方で、食材の
確保や担い手不足など
の課題を抱えている。
これらへの対応は、財
政的支援も含め、調査
研究を進めていく。
議員 生活保護制度における
権利侵害を防ぐ取組につ
いて



コロナ禍の時短営業
一定の効果があった
と聞くがその根拠は
接触等の機会を減ら
す措置であり都の資
料にも示されている



議員 コロナ禍におい
て感染拡大の抑制を目
的に時短営業が実施さ
れ一定の効果があった
と聞くが、その評価の
根拠はあるのか。
福祉保健部長 時短営
業は、飛沫や接触の機
会を減らす措置であり、
その効果は都の資料に
も示されていることか
ら、抑制に一定の効果
があったと捉えている。
議員 当該資料は、時
短命令の違法性が認定
された裁判で使用され
ている。
議員 児童相談所の再編につ
いて



ヤングケアラー
プロジェクトの
課題等は
デリケートな問題で
あり気付きにくい等
の課題がある



議員 市は令和5年度
から日本財団との協定
による「ヤングケアラ
ープロジェクト」に取
り組んでいるが、その
成果と課題を聞きたい。
子ども家庭部長 成果
としては、調査で本市
のヤングケアラーの実
態が明らかとなり、今
後の方針等を関係機関
と共有できたことなど
がある。一方で、ヤン
グケアラーの実態は家
庭内のデリケートな問
題であることから、
福祉保健部長 精神的
に疲れ、ストレスがた
まるという声が多く寄
せられた一方で、自宅
で家族の介護と介護保
険サービスを組み合わ
せて過ごさせたいとい
う声も多く挙がった。
議員 空き家対策について



住宅セーフティ
ネット住まい相談の
課題は
大家が入居を拒む
などの課題がある
と認識している



議員 住宅セーフティ
ネット住まい相談の課
題について聞きたい。
都市整備部長 高齢者
の住まい探しにおいて
は、緊急連絡先が無い
ことによる家賃滞納、
孤独死による残置物処
理などのリスクから、
大家が入居を拒むなど
の課題があると認識し
ている。
議員 住宅確保要配慮
者への安定した住宅供
給につながる取組とし
て、外部と通信ができ
るIoT電球を用いた
高齢者見守りサービス
があるが、市の考えは。
都市整備部長 高齢者
が円滑に入居するため
には、大家の不安を解
消し、受け入れやすい
環境を整えることが必
要である。IoT電球
等による安否確認がで
きることで、より多く
の大家の理解が進み、
安定した住宅供給が期
待できると考えている。
議員 おくやみガイドの導入
を